

「関ヶ原町人権教育研修会」にて 同和問題に関する講話を実施



同和問題の現状と課題

講師 岐阜聖徳学園大学 非常勤講師 小森 保直 氏

日時 令和6年12月5日(木) 17:30~18:50
場所 関ヶ原町ふれあいセンター
対象 関ヶ原町職員、学校関係者、社会教育関係者等 85名
内容 ・岐阜県民調査、岐阜市民調査より
・1969年以降の取組み
・最近の報道から
・課題として浮かび上がったもの

●参加者の感想

- ・ネット上の問題は単発で個人の書き込みが多いことが分かりました。間違った情報の前に、正しい情報を流すことで、間違い情報を防ぐことができるため、社会全体で解決できると思いました。
- ・教えていただいた3つのこと「①正しい知識を持つ。②人的の交流を持つ。③自分の弱さ意識を自覚する。」を大切にしたいと思います。

●主催者の感想（コーディネート事業を利用して）

- ・今後も継続して研修会を開催し、町職員を中心とした参加者に対して人権問題の啓発と、人権意識の向上を図って行きたい。令和7年度も人権週間に合わせて、12月初旬に同研修会を開催する。